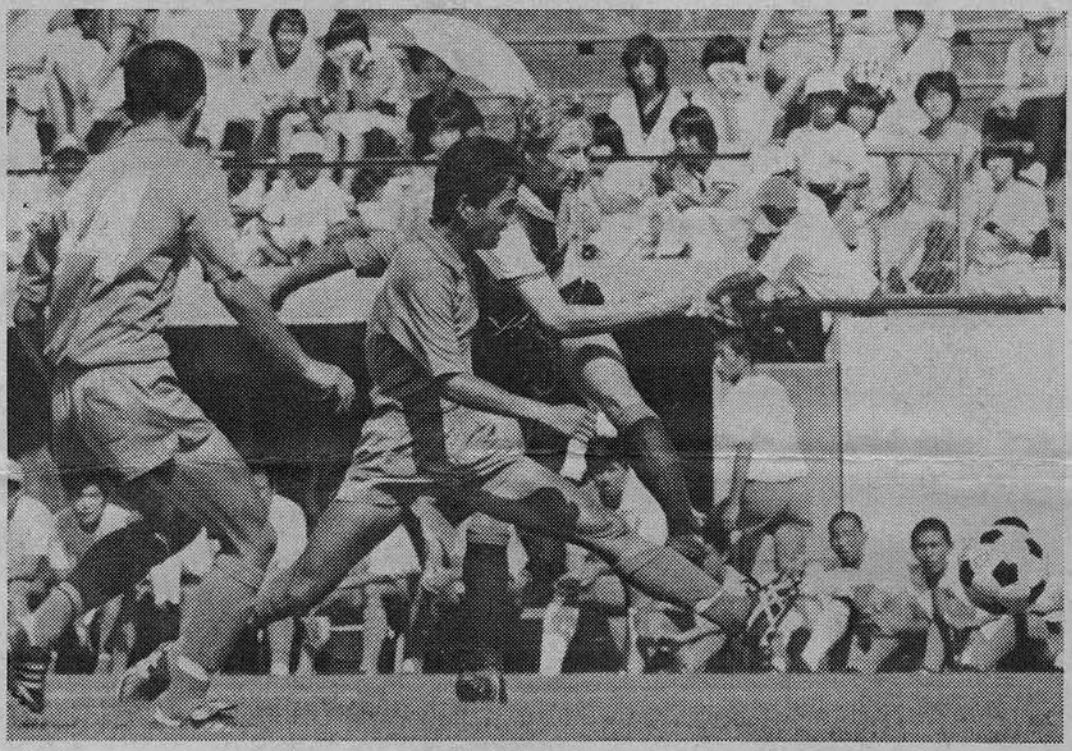
フェイエノールトに栄冠

SBS杯 国際ジュニアサッカー

＞最終日＜

清水東ほんろう、前半で決着

日本サッカー協会、静岡新聞社・SBS静岡放送主催、「'84SBSカップ国際ジュニアサッカー」最終日は、十九日、県営草薙球技場で3位決定戦と決勝を行い、フェイエノールト（オランダ）が優勝を飾った。決勝で清水東と対戦したフェイエノールトは、前半5分、バーレンスのシュートで先制したのを皮切りに、19分ボーゲルス、22分バーレンスと着々と加点、前半で勝負を決めて清水東を下した。決勝に先立って行われた青丘（韓国）―清水商の3位決定戦は、激しい競り合いを展開、2―2のままPK合戦にもつれ込んだが、青丘に軍配が挙がった。なお、二十日、フェイエノールト―県高校選抜の親善試合が県営草薙球技場で、青丘―静岡北のグッドウィルカップ戦が静岡北グラウンドで、それぞれ実施される。キックオフはいずれも午前十時。



▽決勝
フェイエノールト（オランダ） 3（3―0 0―0）0 清水東
▽得点者
【フ】バーレンス2（補＝ラトマン）（補＝アイトマン）ボーゲルス（補＝ロース）

【評】フェイエノールトが前半で試合を決めた。5分、アイトマン―ラトマンとつないで左に振り走り込んだバーレンスが角度のないところから強烈なシュートをたたき込んで先制。

早々と主導権を握ったフェイエノールトは、正確なロングパスを通して、鋭いオープン攻撃を繰り広げて清水東をほんろう。19分、右サイドのFKからチャンスをつかみ、ロースの浮き玉のパスをボーゲルスがヘッドで合わせてゲット、22分にはアイトマンの左センタリングを バーレンスが 再びヘディングシュートして3点目を加えた。2、3点目は高さの持ち味を十分に生かしたものだった。

清水東は後半、原田の中盤の頑張りから懸命に反撃に出た。精力的な動きをみせた原田は、再三、フェイエノールトの中盤でのパスをカット、前線に 好パスを 送った。だが、頼みのエース武田がフェイエノールトDF陣のポイントを押さえた守りに遭って、本来のプレーができなかったこともあって、完封負けを喫した。

【清水東】4・3・3
野田 川沢 谷口 靖田 右田 井ケ野 山長
（梅井 長西 村川 原松 武小 4 3 21 12）
GK
DF
MF
FW
ク
イッ
ロマ
ェフ
ウブ
ケト
ーー
ホリ
ルー
ーグ
ーェ
ート
ーー
ルラ
イマ
スス
ンマ
ルン
ボー
14 7 3 12
GK K K K H
GC F S

【フェイエノールト】4・3・3
▽交代【フ】ウォルラーベ（クーフェラール）ウーネン（ラトマン）【清】落合（梅田）松山左（長沢）

フェイエノールト―清水東 前半5分、バーレンスが鮮やかな先制ゴールを決める―県営草薙球技場で

（静岡新聞１９８４年８月２０日朝刊）